

平成26年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年2月7日

上場会社名 ウェルネット株式会社

上場取引所 東

コード番号 2428 URL <http://www.well-net.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮澤 一洋

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 猪飼 俊哉

TEL 03-3580-0199

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年6月期第2四半期の業績(平成25年7月1日～平成25年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第2四半期	3,720	—	800	—	806	—	503	—
25年6月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第2四半期	50.60	49.13
25年6月期第2四半期	—	—

(注)平成25年6月期第2四半期は連結財務諸表作成会社であり、個別の経営成績(累計)を開示していないため、平成25年6月期第2四半期の経営成績及び平成26年6月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年6月期第2四半期	24,398	8,037	32.8	811.40
25年6月期	20,368	7,997	39.2	794.46

(参考)自己資本 26年6月期第2四半期 7,998百万円 25年6月期 7,974百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	0.00	—	25.00	25.00
26年6月期	—	0.00	—	—	—
26年6月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年6月期の業績予想(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,500	9.2	1,450	4.1	1,430	0.7	800	5.4	79.70

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年6月期2Q	10,100,000 株	25年6月期	11,501,900 株
26年6月期2Q	241,854 株	25年6月期	1,463,754 株
26年6月期2Q	9,949,124 株	25年6月期2Q	10,036,389 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて判断しており、多分に不確定要素を含んでおります。実際の業績は、業況の変化により予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、円安と株高を背景に景気は緩やかに回復傾向にあります。このような情勢のもと、当社は平成25年8月に公表した「中期経営3か年計画（2013年7月～2016年6月）」に掲げられた目標を達成すべく、諸施策を着実に推進・実行してまいりました。

なお、平成25年6月期第2四半期においては連結財務諸表作成会社であり、個別の経営成績を開示しておりませんが、参考のため前年同四半期との比較について、個別の経営成績の数値との比較を記載しております。

各サービス別の概況は以下のとおりであります。

①マルチペイメントサービスにおきましては、持続的なEC市場の拡大により既存契約事業者との取扱が増加したことに加え、新規事業者の開拓を積極的に進めました。ネットDE受取サービスにおきましても既存契約事業者の利用拡大が進みました。また平成25年10月よりローソン店頭での現金受取サービスを開始し、ネットDE受取サービスに加え、事業者から消費者への新たな送金手段の提供を開始するなどマルチペイメントサービスの更なる付加価値向上に取り組みました。以上の結果、マルチペイメントサービスの売上高は3,420百万円（前年同期比13.7%増）、売上総利益は1,059百万円（前年同期比14.6%増）となりました。

②オンラインビジネスサービスにおきましては、従来型のPINオンライン販売サービスの取扱は減少に転じましたが、前期に開始したPOSでPINをアクティベートするサービスの売上高が増加しました。以上の結果、オンラインビジネスサービスの売上高は271百万円（前年同期比17.5%減）、売上総利益は216百万円（前年同期比16.1%減）となりました。

③電子認証サービスにつきましては、既存サービスの販売と改良に取り組んでいるほか、当社主力事業であるマルチペイメントサービスと組み合わせ、新たな「あったら便利なくみ」の開発に着手しており、今期中のリリースを目指しております。前年度に大口先の撤退があり売上減少となりましたが、対象システムの除却を行い減価償却額が減少しました。

以上の結果、電子認証サービスの売上高は28百万円（前年同期比44.1%減）、売上総利益は7百万円（前年同期比415.6%増）となりました。

以上の結果、当社の当第2四半期累計期間の経営成績は、売上高3,720百万円（前年同期比9.8%増）、営業利益800百万円（前年同期比8.5%増）、経常利益806百万円（前年同期比8.4%増）、四半期純利益503百万円（前年同期比10.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は24,398百万円となりました。流動資産は22,357百万円であり主な内訳は現金及び預金16,450百万円、有価証券3,900百万円であります。現金及び預金には、回収代行業務に係る収納代行預り金が12,991百万円含まれておりますが、これは翌月の所定期日には事業者に送金されるものであり一時的に当社が保管するものであります。固定資産は2,040百万円であり、内訳は有形固定資産503百万円、無形固定資産458百万円、投資その他の資産1,078百万円であります。

一方、負債合計は16,360百万円となりました。主な内訳は収納代行預り金12,991百万円、営業未払金2,374百万円であります。

純資産合計は8,037百万円となりました。主な内訳は株主資本7,998百万円であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下、資金という）の残高は18,351百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により増加した資金は4,390百万円となりました。主な増加要因は税引前四半期純利益806百万円、収納代行預り金の増加額4,051百万円、主な減少要因は法人税等の支払額220百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により減少した資金は1,110百万円となりました。主な減少要因は有価証券の取得による支出900百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により減少した資金は489百万円となりました。主な減少要因は、自己株式の取得による支出228百万

円、配当金の支払250百万円であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期累計期間の業績は、概ね当社の予想範囲内にて推移しており、平成26年6月期通期業績予想につきまして、変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年6月30日)	当第2四半期会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,560,606	16,450,880
売掛金	423,923	569,817
営業未収入金	1,255,819	1,299,627
有価証券	4,100,303	3,900,790
商品	2,792	2,431
仕掛品	133	2,389
貯蔵品	2,659	2,252
その他	121,679	129,776
流動資産合計	18,467,916	22,357,965
固定資産		
有形固定資産	507,957	503,087
無形固定資産	349,463	458,759
投資その他の資産	1,043,394	1,078,406
固定資産合計	1,900,814	2,040,253
資産合計	20,368,730	24,398,218
負債の部		
流動負債		
買掛金	299,869	358,264
営業未払金	2,421,851	2,374,183
収納代行預り金	8,940,082	12,991,149
1年内返済予定の長期借入金	20,000	20,000
未払法人税等	222,349	276,169
その他	205,262	179,296
流動負債合計	12,109,415	16,199,063
固定負債		
長期借入金	10,000	—
役員退職慰労引当金	213,507	—
株式給付引当金	23,206	26,140
資産除去債務	6,550	6,598
長期未払金	—	119,007
その他	8,572	9,774
固定負債合計	261,836	161,521
負債合計	12,371,251	16,360,584

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年6月30日)	当第2四半期会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	667,782	667,782
資本剰余金	3,509,216	3,509,216
利益剰余金	5,150,767	4,196,081
自己株式	△1,352,865	△374,173
株主資本合計	7,974,901	7,998,907
新株予約権	22,577	38,727
純資産合計	7,997,479	8,037,634
負債純資産合計	20,368,730	24,398,218

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	3,720,591
売上原価	2,438,201
売上総利益	1,282,389
販売費及び一般管理費	482,243
営業利益	800,146
営業外収益	
受取利息	7,190
未払配当金除斥益	1,392
その他	1,377
営業外収益合計	9,960
営業外費用	
支払利息	212
訴訟関連費用	3,451
その他	13
営業外費用合計	3,678
経常利益	806,427
税引前四半期純利益	806,427
法人税、住民税及び事業税	271,921
法人税等調整額	31,132
法人税等合計	303,053
四半期純利益	503,373

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	806,427
減価償却費	116,349
受取利息及び受取配当金	△7,190
支払利息	212
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△213,507
営業未収入金の増減額(△は増加)	△43,808
売上債権の増減額(△は増加)	△145,893
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,489
営業未払金の増減額(△は減少)	△47,667
仕入債務の増減額(△は減少)	58,394
収納代行預り金の増減額(△は減少)	4,051,067
その他	110,485
小計	4,683,380
利息及び配当金の受取額	22,671
利息の支払額	△221
法人税等の支払額	△220,902
役員退職慰労金の支払額	△94,500
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,390,427
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△1,100,000
定期預金の払戻による収入	500,000
有価証券の取得による支出	△900,000
有価証券の償還による収入	600,000
有形固定資産の取得による支出	△52,139
無形固定資産の取得による支出	△158,052
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,110,192
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△228,600
長期借入金の返済による支出	△10,000
配当金の支払額	△250,133
リース債務の返済による支出	△631
財務活動によるキャッシュ・フロー	△489,365
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,790,870
現金及び現金同等物の期首残高	15,560,800
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,351,670

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年8月14日開催の取締役会決議に基づき、平成25年8月30日付で自己株式1,401,900株の消却を実施し、利益剰余金及び自己株式がそれぞれ1,207,106千円減少しました。また、平成25年9月26日開催の取締役会決議に基づき、平成25年10月2日付で自己株式180,000株の取得を実施し、自己株式が228,600千円増加しました。これらの結果、当第2四半期会計期間末において、利益剰余金が4,196,081千円、自己株式が374,173千円となっております。